

## 情勢報告（令和6年5月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

### 篤農家による栽培技術を学びました！ ～ゆず接木・剪定講習会～



電動剪定ばさみを試用する生産者

4月22日、土佐町にある篤農家の園地でゆず接木・剪定講習会を開催し、生産者3人が出席しました。

講習会では、篤農家による指導のもと接木の体験が行われたほか、若木を対象に「収量を増やすための剪定方法」が実演されました。

普及所からは、管内での使用者が増えつつある電動剪定ばさみについて実機を用いて操作方法を説明しました。また、剪定方法や春先以降の病害虫対策に関する資料を配付して、特にRACコードを活用したローテーション散布の励行や農薬事故の防止について徹底を呼びかけました。

普及所では今後もJAと連携して、栽培技術の向上や省力化に向けた取組を支援していきます。

### 今年の米ナス栽培が始まりました ～米ナス部会現地検討会～



現地検討会の様子

4月23日、JA高知県れいほく園芸部米ナス部会が現地検討会を開催し、部会員5名が参加しました。

JAからは、耕種概要の説明およびGAPや労働安全の取組について説明がありました。

普及所からは、病害防除対策や日射量に応じたかん水管理について説明しました。

参加者からは「小葉になっているハウスはかん水が少なかった。今後、増やして管理する。」などの声が聞かれ、活発に意見交換が行われました。

今後も普及所は、生産者の収量・所得の増加につながるよう、JAと連携して栽培・経営指導を行っていきます。

### れいほく八菜を通じて地域の農業を知ろう ～今年も小学校へ野菜苗を提供～



苗を説明する農業部会員

5月10日と14日に、農林業関係機関や団体等で組織する「嶺北地域農林業振興連絡協議会農業部会」が嶺北地域の全小学校5校に地域を代表する野菜「れいほく八菜」として米ナス、ミニトマト、カラーピーマン、シシトウの苗を配布しました。

この取組は、小学生のころから地域の農業を知ることで、農業や地域への関心を高めることを目的に実施しています。野菜作りの過程を観察するだけでなく、収穫した野菜を家庭で味わい、嶺北地域の農業について考えるきっかけになることを目指しています。

普及所は農業部会の一員として、今後とも地域の農業の振興に尽力します。